

中学・高校生～

2017年6月 no. 63

2017

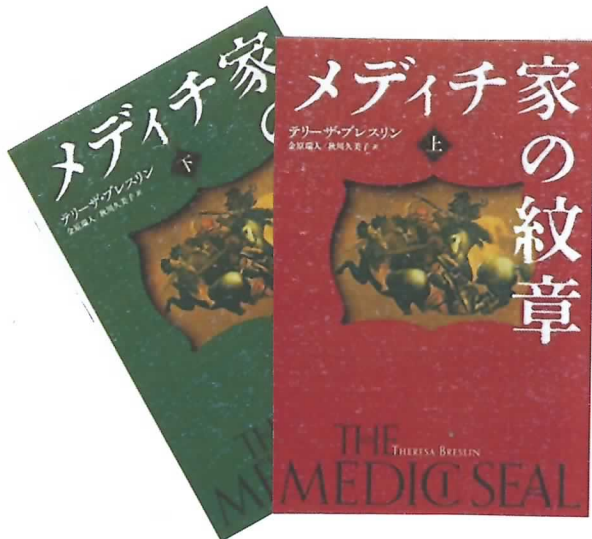
よんでネット * 夏号

発行口茅ヶ崎市立図書館 / 協力口茅ヶ崎市立図書館子どもの本の会

「メディチ家の紋章」上・下

テリーザ・ブレスリン

金原瑞人 / 秋川久美子 訳



小峰書店 [933ブ]

16世紀、イタリア。メディチ家がフィレンツェから追放され、教皇を後ろ盾に、残虐なチェーザレ・ボルジアが都市国家を次々統治していた。ジプシーの少年は、悪党サンディーノの一味に引きこまれ、メディチ家の紋章を手にしたことで、命を狙われる。そこを救ったのがレオナルド・ダ・ヴィンチだった。少年は身元を隠しマッテオと名のってダ・ヴィンチの助手になるが、サンディーノは執拗におってくる。

「ニッポンの刑事たち」

元神奈川県警刑事 小川泰平

男の子のなりたい職業ランキングの上位に必ず入る「刑事」。テレビドラマでは鮮やかに事件を解決しますが、この本の刑事たちは地道にコツコツ捜査を続けます。張り込み中に警察官に職務質問されても、警察手帳は見せないで、大人しく派出所まで行くそうです。カッコ悪いけど容疑者にバレないためです。刑事達の犯罪を許さない情熱が伝わります。最先端のサイバー犯罪の驚きの手口も必見です！



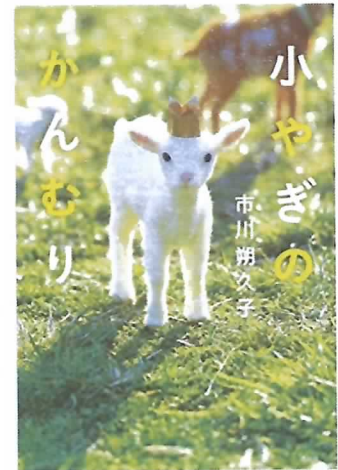
講談社 [31オ]

「小やぎのかんむり」

市川朔久子

講談社〔9131〕

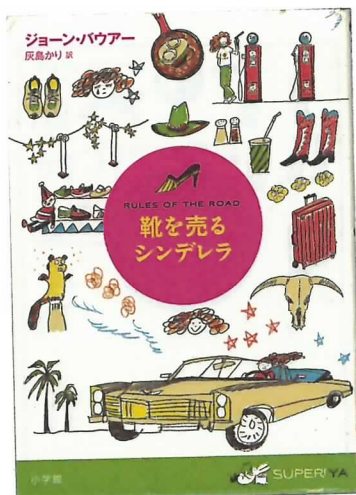
夏芽^{なつめ}は中学三年生。父親の暴力^{のが}から逃れるようにサマーステイに参加する。そこは山の中の「宝山寺^{ほうざんじ}」というお寺。参加者は夏芽^{なつめ}ひとり…。とても不安な思いだったが、お寺の美鈴さん、穂村^{ほむら}さん、住職^{じゅうしやく}、突然あらわれた5才の雷太^{らいた}、広い庭の草を喰べつくす三匹のやぎとそれを世話^{せわ}する葉介^{はけい}。その人達と生活していくうちに、夏芽^{なつめ}の心は少しずつやされていった。



「靴を売るシンデレラ」

ジョン・バウアー 灰島^{はいじま}かり 訳

16才のジョナは靴店^{くつや}でアルバイトをしている。お客様にぴったりの靴^{くつ}をえらび、たくさんの人に満足^{まんぞく}をあたえるために、くるくる働いている。その姿に感動したオーナーは、ひと夏運転手として、やとうといただいた。思いもよらないオーナーとのドライブでジョナを待ちかまえていたものは？



小学館〔933ハ〕

「似ている英語」

おかべたかし・文 やまでたかし・写真

皆さんは、「little と small」(小さい)「grill と roast」(焼く)の違いが分かりますか？日本で暮らしている私たちは、同じことばで訳されてしまうため、その違いが分かりにくい。この本はそんな「似ている英語」を38組集めて写真と一緒に紹介しています。「little と small」は写真を見ればその違いがすぐ分かります。パラパラめくりながら世界の街角^{まちかど}にいる気分が味わえますヨ。



東京書籍〔834才〕